

SDGs の先進地、夙川公園で学ぶ持続可能なまちづくり

香櫨園コミュニティ協議会

事業費 175,259 円

助成額 100,000 円

●当初の課題・事業目的

「夙川公園・夙川オアシスロード」開園・開通を知らない人が多い中であって、「夙川オアシスロード 50 周年」事業を実施し、ここから受けている恩恵とその意義を広く認識しあつた。

平成 15 年 12 月に全国初の「環境学習都市宣言」をして、令和 5 年 12 月に 20 周年になるので、環境学習をして市民に広くその意義を認識してもらい、地域に誇りを持ち、地域の絆を強める。



会長 平野 茂

●事業概要

【「夙川オアシスロード 50 周年記念誌」の作成】

令和 3 年度に実施した「夙川オアシスロード 50 周年記念事業」の中での「夙川オアシスロード次の 50 年へのパネルディスカッション」を基に 74 ページの記念冊子を 200 部作り、地域の小・中学校、図書館等に配布して「夙川オアシスロード」の成り立ちとそこから受けている恩恵を広く告知。

【SDGs 探しと樹木観賞会】11 月 7 日（月）オアシスロード 参加者：17 名

西宮市が「環境学習都市宣言」をした理由が判った、「夙川オアシスロード」に昭和 46 年まで路線バスなど、1 日四千台近い車が走っていたとは知らなかった、自然・環境は大事にせねばならないことがよく判ったとの声をもらった。

【わんわんパレード】11 月 12 日（土）オアシスロード 参加者 43 名・犬 45 匹

【子ども作品展】11 月 10 日（木）～13 日（日）市民ギャラリー 来場者 147 名

一人一人の自由な作品を展示。作品総数 275 点。

【講演会「SDGs で西宮の未来を考える！」】11 月 26 日（土）香櫨園市民センター 参加者 36 名

～環境学習都市宣言・夙川オアシスロード～成立経緯と受けている恩恵についての講演会をした。西宮市の取組みが SDGs を先取りしたもののだとの声があった。



●事業の成果・工夫した点

- ・わんわんパレードでは、参加者から、少しでも社会貢献をしたいとの発案で、募金を呼びかけ、集まった 4,750 円を市内の社会福祉法人へ寄付をした。
- ・西宮市の大きな財産である「夙川公園・夙川オアシスロード」から受けている恩恵を再認識して、自然・環境の大切さを再認識した。

●苦勞した点・今後の課題

- ・「オアシスロード 50 周年記念誌」の発行には多くの時間、労力、費用が掛かった。
- ・「夙川公園」「夙川オアシスロード」を一つにした事業、夙川上流域と下流域が一緒になって市制 100 周年になる 2025 年を目標に、何か恒例事業を検討・実施したい。

●参加者のコメント

- ・市の大きな財産である自然環境、海から山まで続いている「夙川公園、夙川オアシスロード」の成り立ちやそこから受けている恩恵に気づかないでいた。
- ・市民の多くの人の努力や思いで香櫨園地区がとても良い環境で保たれていることを詳しく知ることが出来て感謝。私も微力ながら地域のさらなる発展に尽くしたいと思う。
- ・触ってもよい「子ども作品展」は楽しかった。テーマが自由で様々な作品があり見ていて楽しかった。
- ・多くの人と話ができて、沢山のわんちゃんとお散歩、交流できて楽しかった。